



# Design

～地域包括ケア病棟から地域をデザインする～

発行元：地域包括ケア病棟“彩り”・リハビリ科・地域医療連携室

地域包括ケア病棟広報誌Design号外32号です。表面は、RUN伴参加報告です。裏面は、年末年始の受け入れのご案内です。（地域医療連携室 室長 南出 弦）

## RUN伴に参加して

～タスキをつないで～



10月5日（土）、向井医師、松本看護師長、岡村理学療法士と共に「RUN伴」に参加しました。「RUN伴」とは、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりの一步となることを目的として、認知症の方やご家族、支援者、地域住民がリレーで一本のタスキをつなぐイベントです。



「京都山城総合医療センター」チームは、当院から木津川市役所を經由し木津川市役所山城支所までの約2km、走りましたが、木津川市長も途中、並走してくださっていました。木津川市役所には認知症の方や地域の支援者、地域住民の方々がたくさん集まり、写真撮影などで交流を深めておられました。

参加された認知症の方にもこやかな表情で楽しんでおられる様子でした。

\*

今回、イベントの準備段階やイベント当日の交流の中で、支援者の方やチームの職員と普段とは違った交流ができたように感じています。「RUN伴」のようなイベントが増え、もっと地域で支え合う土壌が豊かになればと感じると同時に、自分自身もその一翼を担えるように日々努めていこうと感じた一日でした。（地域医療連携室 ソーシャルワーカー 松田 辰基）

## 褥瘡研修会を実施します

日時：令和元年11月14日（木）午後5時30分～午後6時30分

内容：第一部 「褥瘡予防のためのポジショニング」

芳野宏貴（理学療法士）・中村裕太郎（理学療法士）

第二部 質問コーナー「褥瘡について 疑問にお答えします」

糸川嘉樹（外科）・花田圭司（皮膚科）

岩崎朱美（皮膚・排泄ケア認定看護師）

小柳貴子（皮膚・排泄ケア認定看護師）

申し込み方法：事業所名、連絡先、参加者氏名をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

（きづがわねっとでも案内しています）

申し込み先：TEL 0774-72-0235・FAX 0774-72-8891



## ～ 年末年始の受け入れについて ～

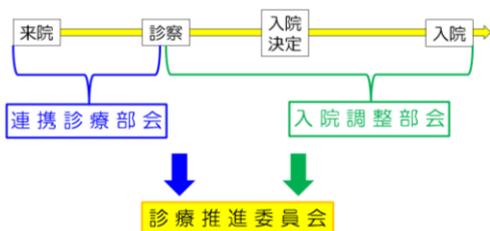
### ～お気軽にお問い合わせ下さい～

例年のこととなりますが、年末年始も地域包括ケア病棟“彩り”では、患者さんの受け入れを行っております。先生方の休暇やご家族のご都合により一時的に在宅医療・介護が途切れる場合などにご利用下さい。ベッド調整などの都合もありますので、あらかじめ予定がおわかりの場合にはお早めにご連絡頂けると幸いです。今年の年末年始は、12/28（土）～1/5（日）までの9連休となります。

0774-73-1818（担当：中野・中嶋・松田）

## 地域医療連携室より

### ～「診療推進委員会」と“連携診療部会”・“入院調整部会”について～



スムーズに診察を受けて頂くこと、入院希望の患者さんをスムーズに受け入れすることを目的として、昨年度、「診療推進委員会」と2つの部会（①連携診療部会・②入院調整部会）を立ち上げました。

2つの部会のうち、①連携診療部会では外来患者さんがストレスなくスムーズに外来診察を受けて頂くためにはどうしたらよいかという視点で話し合いをしています。一方、②入院調整部会では、診療所の先生方からの紹介入院をスムーズに受け入れできるよう、また、地域包括ケア病棟“彩り”の受け入れがスムーズにできるよう、入院の調整段階での課題などについて話し合っています。それぞれの部会には、関わる部署のスタッフ（医事課・地域医療連携室・看護部・ベッドコントロール・医師事務作業補助者など）がメンバーとなっています。①②の部会で課題について話し合った内容のうち、病院としての指示を仰ぐ案件については、「診療推進委員会」で改めて対策を検討しています。

\*

午前中を中心に、正面出入り口周辺では車の乗降などにより患者さんが混み合い、転倒などのリスクが高まります。そのため、積極的に事務職員が車の乗降介助や歩行介助を行い、患者さんの転倒のリスクを回避できたら、という思いから、①連携診療部会では、事務職員を対象として「介護技術研修会」を企画しています。その他、ボランティアの募集について現在、メンバーで意見交換をしているところです。

②入院調整部会では今年2月、事務職員を対象として「救急初期対応向上研修会」を実施しました。事務職員が的確に患者さんの医療情報を看護師・医師に伝える技術を身につけることなどが目的です。現在、入院調整部会では入院パンフレットの内容見直しを検討しています。

\*

2つの部会の取り組みを通じて、職員の新たな気付きに繋がればと思っています。地域包括ケア病棟“彩り”に関する頂戴したご意見やご要望は関係部署と相談していますが、内容により2つの部会でも検討し、今後活かしていきたいと考えています。（地域医療連携室 室長 南出 弦）